

ほんにんちょうさ 本人調査(案)

(すべての方が対象)

- ◎ 調査票のご記入の前に、左のページの《ご記入にあたってのお願い》をご覧ください。
- ◎ 本人調査は、この調査票を受け取られたすべての方を対象としています。
- ◎ この調査は、次の3ページから35ページまでで、設問数は問1から問57までとなります。回答内容によっては、追加で答えいただく設問もございます。
- ◎ 調査の回答は、あてはまる番号に○をつけていただくものがほとんどです。答えられる範囲で、回答にご協力ください。
- ◎ なお、36ページからの調査は、ひとり暮らしの方を対象とした「ひとり暮らし調査票」となりますので、該当される方は、回答にご協力ください。

【記入者】

問1 この調査票をご記入されるのはどなたですか。（○はひとつ）

1 ご本人	2 ご家族	3 その他（ ）
-------	-------	----------

【ご本人の情報】

問2 あなた（あて名ご本人：以降の質問も同じ）の性別、年齢などについておうかがいします。

（1）あなたの性別をお答えください。（○はひとつ）

1 男性	2 女性	3 その他、または、答えたくない
------	------	------------------

（2）あなたの年齢をお答えください。（○はひとつ）

1 65～69歳	2 70～74歳	3 75～79歳
4 80～84歳	5 85～89歳	6 90歳以上

（3）あなたのお住まいの区はどちらですか。（○はひとつ）

1 北区	2 都島区	3 福島区	4 このはなく此花区
5 中央区	6 西区	7 港区	8 大正区
9 天王寺区	10 浪速区	11 西淀川区	12 よどがわく淀川区
13 ひがしよどがわく東淀川区	14 ひがしなりく東成区	15 いくのく生野区	16 あさひく旭区
17 しょうとうく城東区	18 つるみく鶴見区	19 あべのく阿倍野区	20 すみのえく住之江区
21 すみよししく住吉区	22 ひがしすみよしく東住吉区	23 ひらのく平野区	24 にしなりく西成区

（4）あなたは、現在お住まいの区内に暮らし始めてどれくらい経ちますか。（○はひとつ）

1 1年未満	2 1～3年未満
3 3～5年未満	4 5～10年未満
5 10～20年未満	6 20～30年未満
7 30年以上	8 うまれてからずっと

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【世帯状況】

問3 あなたの世帯の状況についてお答えください。（○はひとつ）

1 ひとり暮らし※ ⇒ 36ページ以降の「ひとり暮らし調査」についても
ご記入をお願いします。（⇒問4へお進みください）

2 夫婦のみで、配偶者も65歳以上

3 夫婦のみで、配偶者が65歳未満

4 1～3以外の世帯で、全員65歳以上

5 その他の世帯（1～4以外の世帯）

※この調査における「ひとり暮らし」には、共同住宅などの建物において、
ご自身の専用の部屋にひとりでお住まいの方も含まれます。

→【問3で「2～5」と回答された方におうかがいします。】

問3-1 あなたの昼間の状況は、次のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

- 1 ひとりだけのときの方が多い
- 2 ひとりだけになるときは少ない
- 3 ひとりだけになるときは、ほとんどない

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【要介護・要支援認定状況】

問4 あなたの介護保険の申請、認定状況は、次のどれにあてはまりますか。(○はひとつ)
(介護保険被保険者証をお持ちの方は、保険者証の「要介護状態区分等」の欄に認定状況が記載されています。)

1 非該当 (自立)	2 事業対象者
3 要支援 1	4 要支援 2
5 要介護 1	6 要介護 2
7 要介護 3	8 要介護 4
9 要介護 5	
10 現在申請中である (結果がでていない)	11 わからない
12 申請していない	

(⇒問5へ
お進みください)

→【問4で「12 申請していない」と回答された方におうかがいします。】

問4-1 あなたが介護保険の認定申請をしていない理由は何ですか。(○はひとつ)

- 1 介護保険の介護サービスを受ける必要がない
- 2 受けたいサービスがない
- 3 申請の手続きがわからない
- 4 申請の手続きが面倒である
- 5 介護保険の介護サービスの利用料が高い
- 6 その他 ()

【日常生活の状況】

問5 あなたの日常生活の状況は、次のどれにあてはまりますか。(○はひとつ)

1 日常生活は自分で行え、交通機関などを利用してひとりで外出できる
2 日常生活はほぼ自分で行え、近所であればひとりで外出できる
3 家の中での生活はおおむね自分で行っているが、外出はひとりではできない
4 家の中での生活は誰かの手助けが必要で、日中もベッド (ふとん) のうえに いることが多い
5 トイレ、食事、着替えなども介助が必要で、一日中ベッド (ふとん) のうえにいる

※ (簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。)

がいしゅつ ひんど
【外出の頻度】

問6 あなたは、買物や散歩を含め、どれくらい外出しますか。（〇はひとつ）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 ほとんど毎日 | } (⇒問7へお進みください) |
| 2 週に1回以上外出する | |
| 3 月に1～3回しか外出しない | |
| 4 ほとんど外出しない | |

→【問6で「3～4」と回答された方におうかがいします。】

問6-1 外出しない（外出が少ない）理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- 1 身体上の理由で外出がむずかしい
- 2 付き添いあるいは介助者がいないため外出に苦勞する
- 3 バス、地下鉄、電車などへの乗車がむずかしい
- 4 出かけた場所や用事がない
- 5 人と会うのがおっくう（めんどろ）に感じられる
- 6 その他（ ）
- 7 特にない

がいしゅつ もくてき
【外出の目的】

問7 あなたは、外出するときは、どのような目的で外出しますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 仕事 | 2 買い物など日常生活の用事 |
| 3 散歩 | 4 通院 |
| 5 町会などの活動、ボランティア活動 | 6 体操やカラオケなど趣味や習いごと |
| 7 親族または友人・知人と会うため | 8 その他（ ） |

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

かいごよぼう とりく
【介護予防のための取組み】

問8 あなたが、介護予防※として、今取り組んでいること、今後取り組んでみたいことに
○をつけてください。（○はいくつでも）

		と く 組 ん で い る こ と	と く 組 ん で み たい こ と
(1)	たいそう うんどう 体操や運動により体力を維持する		
(2)	えいよう 栄養バランスのとれた食事をする		
(3)	はみが 入れ歯の手入れを行い、口の中の健康を保つ		
(4)	ちょうかい ろうじん 町会、老人クラブなどの地域活動やボランティア活動に さんか 参加する		
(5)	しゅみ がくしゅう たの 趣味や学習を楽しむ		
(6)	きんじょ ひと ともだち こうりゅう 近所の人や友達と交流する		
(7)	そうじ せんたく ちょうり など、自分でできることは自分です		
(8)	けんしん けんしん ほけんしどう う 健診（検診）や保健指導を受けたり、かかりつけ医の指示 どおり に じゅしん 受診したりする		
(9)	しごと 仕事をする		
(10)	かいごよぼう じぎょう 介護予防ポイント事業、なにわ元気塾（介護予防教室 事業）		
(11)	ひゃくさいたいそう 百歳体操（いきいき・かみかみ・しゃきしゃき）		
(12)	その他（ ）		
(13)	とく 特にない		

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

問9 どのような、介護予防事業があれば参加してみたいと思いますか。（〇はいくつでも）

- 1 喫茶、お茶のサロン
- 2 簡単な体操
- 3 筋力をつける運動
- 4 食生活に関する講座
- 5 お口の健康や噛む力をつける講座
- 6 認知症予防
- 7 地域の清掃ボランティアや通学時の見守りなど様々な地域活動
- 8 ハイキングやウォーキングなど
- 9 その他（ ）

【運動について】

問10 あなたは、この1年間に運動（ウォーキング、ラジオ体操、百歳体操など）やスポーツをどの程度行いましたか。（〇はひとつ）

- | | |
|------------|--------------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週に3日以上 |
| 3 週に1～2日程度 | 4 月に1～3日程度 |
| 5 年に1～2日程度 | 6 まったく行っていない |

【かかりつけの医師の有無】

問11 あなたには、かかりつけの医師はおられますか。（〇はひとつ）

- 1 かかりつけの医師がいる（⇒問11-1へお進みください）
- 2 かかりつけの医師はいない（⇒問12へお進みください）

→【問11で「1」と回答された方におうかがいします。】

問11-1 かかりつけの医師はあなたが通院出来なくなった時に自宅に来てくれますか。（〇はひとつ）

- 1 自宅に来てくれる（来てくれると思う）
- 2 来てくれない
- 3 わからない

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【かかりつけの歯科医師の有無】

問12 あなたには、かかりつけの歯科医師はおられますか。（○はひとつ）

- 1 かかりつけの歯科医師がいる（⇒問12-1 へお進みください）
- 2 かかりつけの歯科医師はいない（⇒問13 へお進みください）

→【問12 で「1」と回答された方におうかがいします。】

問12-1 かかりつけの歯科医師はあなたが通院出来なくなった時に自宅に来てくれますか。（○はひとつ）

- 1 自宅に来てくれる（来てくれると思う）
- 2 来てくれない
- 3 わからない

【かかりつけ薬剤師・薬局の有無】

問13 あなたには、かかりつけ薬剤師・薬局はおられますか。（○はひとつ）

- 1 かかりつけ薬剤師・薬局がいる（⇒問13-1 へお進みください）
- 2 かかりつけ薬剤師・薬局はいない（⇒問14 へお進みください）

→【問13 で「1」と回答された方におうかがいします。】

問13-1 かかりつけ薬剤師・薬局はあなたが薬局へ行けなくなった時に自宅に来てくれますか。（○はひとつ）

- 1 自宅に来てくれる（来てくれると思う）
- 2 来てくれない
- 3 わからない

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【歯の本数】

問14 あなたご自身の歯（根っこのある歯（歯科インプラントは除きます））は、どの程度ありますか。（○はひとつ）

- 1 20本以上ある
- 2 10本以上19本以下である
- 3 9本以下である
- 4 まったく全くない
- 5 わからない

①ひとつこと①

大人の歯の数は全部で28～32本あります

【かんで食べることの可否】

問15 あなたがかんで食べる時の状態は、次のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 なんでも、かんで食べることができる | 2 いちぶ一部、かめない食べ物がある |
| 3 かめない食べ物が多い | 4 かんで食べることはできない |

問16 食べ物や飲み物を飲み込む時に、むせたり、飲み込みにくいと感ずることがありますか。（○はひとつ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1 よくそう感ずる | 2 ときどきそう感ずる |
| 3 あまり感ずらない | 4 まったく感ずらない |

【医療の相談先】

問17 在宅で生活をしていて医療が必要になった時、どこに相談されますか？（○はいくつでも）

- | | |
|----------------|------------------------------|
| 1 かかりつけの医師 | 2 かかりつけの歯科医師 |
| 3 かかりつけの薬剤師 | 4 区医師会（医療に関する相談窓口など） |
| 5 訪問看護ステーション | 6 地域包括支援センター※または総合相談窓口（ランチ）※ |
| 7 ホームヘルパー | 8 介護支援専門員（ケアマネジャー）※ |
| 9 区役所・保健福祉センター | 10 ご家族・親族 |
| 11 友人・知人 | 12 その他（ ） |
| 13 わからない | |

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

ざいたく ていきょう いりょう
【在宅で提供される医療】

問18 あなたは、希望すれば在宅医療を受けられることを知っていますか。（○はひとつ）

1 し 知っている	2 し 知らない
-----------	----------

問19 次の項目それぞれについて「利用している」「利用していないが知っている」「知らない」のいずれか該当するものを番号で選んでください。（○はひとつずつ）

		りよう 利用している	りよう 利用していない が知っている	し 知らない
(1)	い し ほうもんしんりょう 医師による訪問診療	1	2	3
(2)	し か い し ほうもん し か しんりょう 歯科医師による訪問歯科診療	1	2	3
(3)	やくざいし ほうもんやくざいかんりしどう 薬剤師による訪問薬剤管理指導	1	2	3
(4)	かんごし ほうもんかんご 看護師などによる訪問看護	1	2	3
(5)	きんきゅう じ たいおう い し 緊急時に対応してくれる医師または いりょうきかん 医療機関	1	2	3
(6)	きんきゅう じ たいおう かんごし 緊急時に対応してくれる看護師または ほうもんかんご 訪問看護	1	2	3

問20 あなたは、『人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、意思決定ができない時のために、前もって考え、医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取り組み）』について知っていますか（○はひとつ）

1 な まえ ないよう し 名前も内容も知っている
2 な まえ し ないよう し 名前は知っているが、内容は知らない
3 な まえ ないよう し 名前も内容も知らない

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【人生の最終段階に過ごしたい場所】

問21 万一、あなたが治る見込みのない病気になった場合、人生の最終段階をどこで過ごしたいですか。なお、必要な医療については、それぞれの場所で受けることができるものとしてお答えください。（○はひとつ）

- 1 自宅
- 2 子どもの家や親族の家
- 3 高齢者向け住宅
- 4 特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホーム※などの介護施設
- 5 介護医療院※など、病院内に併設される「住まい」の機能を重視した施設
- 6 病院などの医療機関
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

【人生の最終段階についての話し合いの有無】

問22 問21の人生の最終段階の過ごし方について、誰かと話し合ったことがありますか。（○はひとつ）

- 1 はい
- 2 いいえ

→【問22で「1 はい」と回答された方におうかがいします。】

問22-1 誰と話し合われましたか。（○はいくつでも）

- 1 ご家族・親族
- 2 友人・知人
- 3 かかりつけの医師
- 4 介護支援専門員（ケアマネジャー）
- 5 その他（ ）

→【問22で「1 はい」と回答された方におうかがいします。】

問22-2 決めた内容を文書に記載するなど共有できるようにしていますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【日常生活への不安】

問23 あなたは、日常生活全般で不安に感じることはどのようなことですか。
(○はいくつでも)

- 1 あなたやご家族の健康のこと
- 2 急に具合が悪くなったりしたときのこと
- 3 日常の食事づくり
- 4 ひとりでの買い物など外出すること
- 5 頼れる人がいなくなり、ひとりきりの暮らしになること
- 6 生活のための収入のこと
- 7 土地や家屋など財産のこと
- 8 預貯金などを管理すること
- 9 人（近隣、親戚、友人、知人、仲間など）との付き合いのこと
- 10 困りごとなど相談する相手がいらないこと（場所がわからないこと）
- 11 子どもや孫の将来のこと
- 12 悪質商法・特殊詐欺の被害にあうこと
- 13 自分自身が認知症になること
- 14 火災や地震など災害のこと
- 15 社会の仕組み（法律、年金や健康保険など）が変わること
- 16 不安は感じない
- 17 その他（ ）

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【就 労 の 状 況】

問24 あなたは、現在収入を得られる仕事をしてますか。（○はひとつ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1 仕事をしている | 2 仕事をしていない |
|-----------|------------|

【就 労 の 意 向】

問25 あなたは今後、仕事をしたい（続けたい）と思いますか。（○はひとつ）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 仕事をしたい（続けたい） | （⇒問25-1 へお進みください） |
| 2 仕事をしたくない（仕事をやめたい） | （⇒問25-2 へお進みください） |
| 3 わからない | |

→【問25 で「1 仕事をしたい（続けたい）」と回答された方におうかがいます。】

問25-1 あなたが、仕事をしたい（続けたい）理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 生きがいを得られるから | 2 健康に良いから |
| 3 友人ができるから | 4 何もしないと退屈だから |
| 5 ご家族が望むから | 6 小遣いが欲しいから |
| 7 生活費が必要だから | 8 その他（ ） |

→【問25 で「2 仕事をしたくない(仕事をやめた)」と回答された方におうかがいます。】

問25-2 あなたが、仕事をしたくない(仕事をやめた)理由は何ですか。

（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 身体的な理由から | 2 介護や育児のため |
| 3 条件や希望に合った就労先がない | 4 家族、知人から止められた |
| 5 その他（ ） | |

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【近所付き合いの有無】

問26 あなたは、近所付き合いをどの程度していますか。（○はひとつ）

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 互いの家をよく行き来する | 2 ときどき行き来する |
| 3 会った時に世間話をする | 4 あいさつ程度 |
| 5 ほとんどない | |

（⇒16 ページの間27 へお進みください）

→【問26 で「5 ほとんどない」と回答された方におうかがいします。】

問26-1 近所付き合いがほとんどない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- 仕事や家事で忙しく時間が無い
- 引っ越してきて間もない
- 近所と付き合いきっかけや機会がない
- 気の合う人、話の合う人が近くにいない
- 同世代の人が近くにいない
- あまり関わり合いをもちたくない
- 近所と付き合いを必要だと思わない
- あまり外出をしない、または、外出をしない
- その他（ ）
- 特に理由はない

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

ちいきかつどう さんかく う む
【地域活動への参画の有無】

問27 あなたが、現在、継続的に参加している団体や集まりはありますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1 町会、自治会、女性会などの地域団体 | 2 趣味のサークル・団体 |
| 3 健康・スポーツのサークル・団体 | 4 老人クラブ |
| 5 退職者の組織 (OB会など) | 6 ボランティア団体 (社会奉仕団体) |
| 7 NPO法人などの市民活動団体 | 8 商工会・同業者団体 |
| 9 シルバー人材センターなどの就業組織 | |
| 10 その他 () | |
| 11 参加していない (⇒問27-2 へお進みください) | |

→【問27で「1～10」と回答された方におうかがいします。】

問27-1 あなたが、参加するようになったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 友人・知人に誘われたから | 2 活動場所が近所にあった |
| 3 内容が楽しそうだった | 4 健康のため |
| 5 団体の中に自分の役割があるから | 6 生きがいを得たかった |
| 7 地域や社会に貢献したかった | 8 人との関わりを持ちたかった |
| 9 自分の能力を活かすことができる | 10 その他 () |
| 11 特に理由はない | |

→【問27で「11 参加していない」と回答された方におうかがいします。】

問27-2 あなたが、参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 誘われなかったから | 2 時間がない |
| 3 心身上の理由がある | 4 興味をひくものがない |
| 5 一緒に活動する仲間がいない | 6 内容がよくわからない |
| 7 参加の仕方がわからない | 8 特に理由はない |
| 9 その他 () | |

※ (簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。)

【地域貢献のための活動】

問28 今後、少子高齢化が進んでいく中、地域社会を支える担い手として、高齢者のより一層の活躍が期待されますが、あなたが、地域社会に貢献できるとお考えの活動はどのようなことですか。（〇はいくつでも）

1 ボランティア活動	2 NPO※などの市民活動
3 地域の防災・防犯などの活動	4 区役所が主催する活動
5 高齢者を支援する活動	6 青少年や子どもたちを支援する活動
7 障がい者を支援する活動	8 地域活動・団体などへの金銭的援助
9 その他（ ）	10 特にない

【近隣への支援と近隣からの支援】

問29 次の項目それぞれについて、近所の方がお困りのときあなたが支援できること、また、あなたがお困りのとき（今後、お困りになったとき）に地域の人に手助けをしてほしいことに〇をつけてください。（〇はいくつでも）

	近所の方へ 支援できる	近所の方から 支援してほしい
(1) 安否確認の見守りや声かけ		
(2) ちょっとした買い物の手伝い		
(3) 食事づくりや掃除・洗濯の手伝い		
(4) 食事のおすそ分け		
(5) ゴミ出し		
(6) 話し相手、相談相手		
(7) 外出や通院の付き添い		
(8) 電球交換		
(9) 衣替え		
(10) 災害時の手助け		
(11) 大阪市緊急通報システムの協力者		
(12) その他（具体的に記入してください）	（ ）	（ ）
(12) 特にない		

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【楽しみや生きがい】

問30 あなたにとっての楽しみや生きがいはどのようなことですか。（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1 友人・知人との付き合い | 2 配偶者や子、孫などご家族と過ごす
したりすること |
| 3 旅行やドライブ | 4 園芸や音楽鑑賞などの趣味活動 |
| 5 運動・スポーツ | 6 老人クラブ活動 |
| 7 生涯学習や教養などを身につけること | 8 町会、自治会、女性会などの地域の
団体の活動 |
| 9 社会奉仕、ボランティア活動 | 10 働くこと |
| 11 パソコンやインターネット、
携帯電話を使うこと | 12 テレビを見たり、ラジオを聞いたりする
こと |
| 13 おいしいものを食べること | 14 銭湯（スーパー銭湯含む）や温泉 |
| 15 その他（ ） | 16 特にない |

問31 朝食、昼食、夕食を家族や友人等と一緒に食べる「共食（きょうしょく）」
はどのくらいありますか。（朝食、昼食、夕食ごとに、あてはまるものに○をつけ
てください）

		ほとんど毎日 まいにち	週に しゅう 4～5日 いっぺん	週に しゅう 2～3日 みっか	週に1日 しゅう ていど にち 程度	ほとんどない
(1)	朝食 ちょうしょく					
(2)	昼食 ちゅうしょく					
(3)	夕食 ゆうしょく					

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【介護が必要になった場合の暮らし方】

問32 あなたは、介護が必要になった場合、どのような暮らし方をしたいと思いますか。
(○はひとつ)

- 1 ご家族などの介護を受けながら、現在の住宅に住み続けたい
- 2 介護保険サービスの居宅介護サービスを受けながら、現在の住宅に住み続けたい
- 3 高齢者向けに配慮された住宅（サービス付き高齢者向け住宅※など）に入居したい
- 4 特別養護老人ホームや介護老人保健施設、介護医療院などの施設に入所したい
- 5 その他（ ）
- 6 わからない

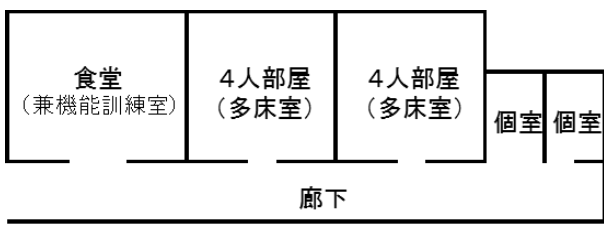
【特養入所意向】

問33 あなたは、特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）に入所することになった場合、どちらの施設に入りたいと思われますか。（○はひとつ）

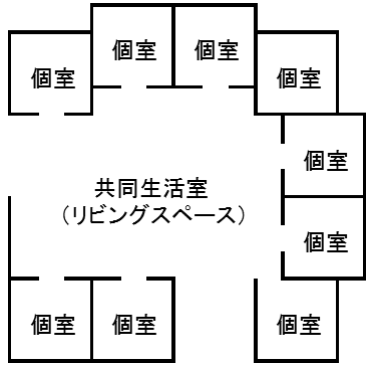
- 1 多床室の特別養護老人ホーム
4人部屋（多床室）を基本として、おおむね30人から50人程度の集団生活を営みながら、食事、入浴、排泄などの日常生活において必要な介護を提供します。
- 2 ユニット型個室の特別養護老人ホーム
多床室より居住費が少し高くなりますが、すべて個室で、おおむね10人程度の少人数を生活単位として、居間・食堂などの共有スペースを設け、個々の生活リズムに配慮した介護を提供します。
- 3 どちらでもよい

【居室イメージ】

1 多床室の特別養護老人ホーム



2 ユニット型個室の特別養護老人ホーム



※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

とくよう せいび かいごほけんりょう
【特養の整備と介護保険料】

問34 とくべつようごろうじん (かいごろうじんふくしせつ) の整備についておたずねします。

とくべつようごろうじん せいび すす かいごほけんりょう たか こんご
特別養護老人ホームの整備が進めば、介護保険料が高くなりますが、あなたは、今後の整備についてどう思われますか。(〇はひとつ)

- 1 かいごほけんりょう ていとたか こんご とくべつようごろうじん ふ ひつよう
介護保険料がある程度高くなっても、今後も特別養護老人ホームを増やす必要があると思う
- 2 かいごほけんりょう たか こま ていと ふ ひつよう おも
介護保険料が高くなるのは困るが、ある程度増やす必要があると思う
- 3 とくべつようごろうじん いじょう ふ ひつよう おも
特別養護老人ホームをこれ以上増やす必要はないと思う
- 4 わからない

ざいたくせいかつけいそく しえん
【在宅生活継続のための支援】

問35 あなたは、どのような支援が身近にあれば、自宅での生活を続けていけると思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 まいにち しょくじ じゅんび あとかた そうじ せんたく か じ てつだ
毎日の食事の準備・後片づけや掃除・洗濯など家事を手伝ってもらえること
- 2 にゅうよく かいじょ
入浴やトイレなどを介助してもらえること
- 3 びょういん おく むか
病院まで送り迎えしてもらえること
- 4 じたく き いし し か いし やくざいし かんごし せんもんしよく
自宅に来てくれる医師や歯科医師、薬剤師、看護師などの専門職がいること
- 5 じゅうたく かいしゅう しえん そうだん ほじょ きゅうふ う
住宅を改修するための支援(相談・補助・給付)を受けられること
- 6 ひつよう しせつ しゅくはく
必要なときに施設に宿泊できること
- 7 ちいき みまも となりきんじょ ひとどうし こえ
地域での見守り、隣近所の人同士で声かけができていること
- 8 ざいたく いりよう かいご じかんしえんたいせい
在宅での医療や介護サービスなどの24時間支援体制ができていること
- 9 さいがい いじ きんきゅうじ しえんたいせい
災害時や緊急時の支援体制ができていること
- 10 その他 ()

※ (かんたん せつめい どうふう べっし らん
簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。)

【生活の満足度】

問 36 あなたの現在の健康状態はいかがですか（○はひとつ）

- | | |
|--------|-----------|
| 1 よい | 2 まあよい |
| 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 5 よくない | |

問 37 あなたの、現在の生活の満足度は次のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

- | | |
|-----------|---------|
| 1 満足 | 2 やや満足 |
| 3 やや満足でない | 4 満足でない |

【地域包括支援センター・ランチの利用状況・満足度】

問38 あなたは、地域包括支援センターまたは総合相談窓口（ランチ）を利用したことがありますか。（○はひとつ）

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 利用したことがある（知っている） | （⇒問38-1、問38-2 へお進みください） |
| 2 知っているが、利用したことはない | |
| 3 聞いたことはあるが、何をするとところかわからない | |
| 4 聞いたことがない（知らない） | |
- （⇒23 ページの間39 へお進みください）

→【問38 で「1 利用したことがある（知っている）」と回答された方におうかがいします。】

問38-1 あなたは、地域包括支援センターまたは総合相談窓口（ランチ）をどのようにして知りましたか。主なものをひとつ選んでお答えください。

（○はひとつ）

- 区役所・保健福祉センターから聞いた
- 介護支援専門員（ケアマネジャー）・ホームヘルパー・施設職員などから聞いた
- かかりつけの医師や病院など医療機関から聞いた
- 民生委員・町会などの地域役員から聞いた
- ご家族・友人、知人から聞いた
- パンフレットや資料から知った
- その他（ ）

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

-->【問38で「1 利用したことがある(知っている)」と回答された方におうかがいします。】

問38-2 あなたが、地域包括支援センターまたは総合相談窓口（ランチ）を利用（相談）された目的について、次の1～9に○をつけてください。（○はいくつでも）また、その時の満足度についてあてはまるものに○をつけてください。

利用（相談）された目的に該当する番号にすべて○をしてください。	まんぞく 満足	やや まんぞく 満足	やや ふまん 不満	ふまん 不満
1 介護や日常生活の困りごと（介護保険制度、ご家族の介護など）				
2 物忘れ、認知症について				
3 高齢者虐待について				
4 成年後見制度について				
5 要支援1、要支援2の認定を受けた後のサービス利用について				
6 介護予防事業について				
7 保健、医療サービスや制度について				
8 一緒に活動したことがある（研修、高齢者の見守り活動など）				
9 その他（ ）				

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【高齢者虐待の相談先】

問39 あなたは、あなた又はあなたの周囲の高齢者が身近な人からの暴力や暴言、身体拘束や閉じ込め、介護や世話の放棄、年金の使い込みといった「高齢者虐待」を受けた場合の通報・相談先をご存じですか。（○はひとつ）

- 1 知っている
- 2 知らない

①ひとこと① 「高齢者虐待」の通報・相談窓口は区役所・保健福祉センター及び地域包括支援センターです。
 そのほか、消費者被害など高齢者の権利擁護に関する相談にも対応しています。

問40 あなたは、これまでに消費者被害にあったことや、あいそうになったことはありますか。

- 1 ある
- 2 ない

【認知症の認知度】

問41 あなたは「認知症」という病気を知っていますか。（○はひとつ）

- 1 原因となる病気や症状などについてだいたいわかる
- 2 言葉は聞いたことがあるが、原因となる病気や症状などについてはわからない
- 3 わからない

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【認知症^{にんちしょう}についての相談先^{そうだんさき}】

問42 あなたは、あなた又はあなたのご家族が認知症^{にんちしょう}について不安^{ふあん}に感じるときは、どちらに相談^{そうだん}されますか。（○はいくつでも）

- 1 かかりつけの医師^{いし}
- 2 地域^{ちいき}の精神科^{せいしんか}・神経内科^{しんけいないか}などの医療機関^{いりょうきかん}
- 3 認知症疾患医療センター※（大阪市立大学医学部附属病院^{おおさかしりつだいがく い がくぶ らそくびょういん}、ほくとクリニック
病院^{びょういん}、大阪市立弘済院附属病院^{おおさかしりつこうさいいん らそくびょういん}、咲く花診療所^{さ はな しんりょうしよ}、大阪府済生会野江病院^{おおさからさいせいかい の え びょういん}、
葛本医院^{くずもといいん}）
- 4 民生委員^{みんせいいいん}・町会^{ちょうかい}などの地域役員^{ちいきやくいん}
- 5 介護支援専門員^{かいごしえんせんもんいん}（ケアマネジャー）やホームヘルパーなどの介護保険事業者^{かいごほけんじぎょうしゃ}
- 6 特別養護老人ホーム^{とくべつようごろうじん}、介護老人保健施設^{かいごろうじんほけんしせつ}、グループホームなどの施設^{しせつ}
- 7 地域包括支援センターまたは総合相談窓口^{そうごうそうだんまどぐち}（ランチ）
- 8 認知症初期集中支援チーム※（区によっては通称「オレンジチーム」）
- 9 区役所^{くやくしょ}・保健福祉センター^{ほけんふくし}
- 10 その他（^た）
- 11 どこに相談^{そうだん}すればいいかわからない

①ひとこと① 認知症^{にんちしょう}は、早期発見^{そうきはっけん}によるケアにより病気の進行^{びょうき しんこう}を遅らせることができる場合もあるため、早期^{そうき}に医療機関^{いりょうきかん}に受診^{じゆしん}することが大切です。

※（簡単な説明^{かんたん せつめい}は同封^{どうふう}の別紙^{べっし}をご覧ください。）

【認知症の人の支援】

問43 あなたは、認知症の人の支援に必要なことは何だと思いますか。（〇はいくつでも）

- 1 認知症に関する相談窓口の充実
- 2 認知症の早期発見への取り組み
- 3 病院やかかりつけの医師における、認知症に関する医療サービスの充実
- 4 ご家族や地域の人、職場などでの認知症についての理解が深まること
- 5 介護職員が行う認知症ケアの質の向上
- 6 認知症の人を介護するご家族に対する支援
- 7 認知症に関する介護保険サービスや福祉サービスの充実
- 8 認知症の人自らが社会の中で役割を得て活動する場の確保
- 9 癒しを目的とした集いの場（認知症カフェ等）
- 10 その他（ ）
- 11 わからない

【孤立死について】

問44 あなたは、孤立死についてどのように考えますか。（〇はひとつ）

- | | |
|--------------|------------|
| 1 身近に感じる | 2 やや身近に感じる |
| 3 あまり身近に感じない | 4 身近に感じない |
| 5 わからない | |

問44で「1～2」と回答された方におうかがいします

問44-1 あなたが身近だと感じる理由は次のどれにあたりますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 親族との付き合いが少ないから | 2 近所との付き合いが少ないから |
| 3 友人との付き合いが少ないから | 4 あまり外出しないから |
| 5 病気がちで、健康に不安があるから | 6 ひとり暮らしだから |
| 7 特に理由はない | |
| 8 その他（ ） | |

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【地域での見守り活動の認知度と必要性】

問45 孤立死を防ぐためには地域での見守りが必要です。支援を必要とする高齢者等を日常的に見守るための次の取組みのうち、あなたが知っている取組み及び必要(有効)と思う取組みに○をつけてください。(○はいくつでも)

		し 知 っ て い る	ひ つ よ う 必 要 有 効
(1)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス(例：大阪市緊急通報サービス、民間の会社が行う見守りサービス)		
(2)	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス		
(3)	地域住民による友愛訪問、見守り訪問、声かけ活動などの高齢者の安否確認などの取組み		
(4)	弁当の配達時に安否確認を行う取組み		
(5)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み(例：ふれあい食事サービス、ふれあい喫茶、いきいきサロン)		
(6)	身近な地域で行われている体操や運動等の通いの場		
(7)	ごみの引き取り時に異常があれば緊急連絡先に通報するサービス		
(8)	電気、ガス、水道料金の検針時や新聞・牛乳配達時などの安否確認		
(9)	介護保険サービスなどの利用		
(10)	健康づくりや介護予防に関する取組み		
(11)	友人や知人とのつながり		
(12)	近所の人と声を掛け合うこと		

※ (簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。)

【災害時・緊急時の避難】

問46 あなたは、災害時や緊急時にひとりで避難することができますか（〇はひとつ）

- 1 避難できる
- 2 ひとりで判断できるが、避難はできない
- 3 ひとりでは判断できないし、避難もできない
- 4 わからない

→【問46で「2～4」とお答えの方におうかがいします。】

問46-1 災害時や緊急時に、手助けを頼める人（同居者を含む）はいますか。
（〇はひとつ）

- 1 常時いる
- 2 時間帯によってはいる
- 3 いない
- 4 わからない

【災害時の心配事】

問47 あなたは、災害が起きた時の心配事がありますか。（〇はいくつでも）

- 1 避難情報がわからない
- 2 避難所が遠い
- 3 浸水の恐れなどがある
- 4 家が倒壊の恐れがある
- 5 同居のご家族が動けない
- 6 避難所までの移動手段がない
- 7 避難場所がわからない
- 8 わからない
- 9 その他（ ）

問48 避難所生活するうえで必要なものは、何ですか。（〇はいくつでも）

- 1 車いす
- 2 紙おむつ
- 3 生活の身体介助
- 4 薬や医療装置
- 5 在宅酸素
- 6 体温調節をするための冷暖房設備
- 7 アレルギーなどに配慮した食事
- 8 プライバシーの保護
- 9 その他（ ）

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【困ったときの相談先】

問49 あなたは、困ったときにどちらに相談されますか。（〇はいくつでも）

- 1 同居のご家族
- 2 別居している親族
- 3 友人・知人・近所の人
- 4 介護支援専門員（ケアマネジャー）やホームヘルパーなどの介護保険事業者
- 5 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設などの施設
- 6 お住まいの住宅の生活相談員
- 7 民生委員
- 8 町会・自治会・地域活動協議会、地域社会福祉協議会など、地域で見守り活動を行っている団体
- 9 地域ネットワーク委員・推進員や福祉のコーディネーター（地域福祉活動などの調整役）
- 10 区社会福祉協議会
- 11 区役所・保健福祉センター
- 12 地域包括支援センターや総合相談窓口（ランチ）
- 13 見守り相談室※
- 14 病院、かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師
- 15 その他（ ）
- 16 地域で相談するところはない
- 17 わからない

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

※問50 から問52 は、高齢者の方を対象とした施設や事業、福祉サービスなどです。対象者が限定されるサービスなどもありますが、知らない施設やサービスなどがありましたら、「別紙」をご参照ください。

【本市関連施設・事業の利用状況・意向】

問50 次の施設や事業について、あなたの利用状況や意向をお答えください。

(○は状況・意向欄にそれぞれひとつずつ)

なお、利用状況欄で「2 知っているが利用していない」「3 知らない」を選択された方は、利用(参加)意向欄もお答えください。

		利用(参加)状況	利用(参加)意向
(1)	老人憩の家※ (福祉会館などの名称の 地域もあります)	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用したことはない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(2)	シルバー人材 センター※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用したことはない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(3)	介護予防ポイント 事業※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用したことはない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(4)	生涯学習センター の高齢者向け講座※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用したことはない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(5)	小学校の生涯学習 ルーム事業※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用したことはない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(6)	市立文化施設等 敬老優待※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用したことはない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(7)	敬老優待乗車証※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用したことはない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(8)	市立スポーツ施設の 高齢者割引※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用したことはない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい

※(簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。)

ろうじんふくし りようじょうきょう いこう
【老人福祉センターの利用状況・意向】

問51 老人福祉センター※について、あなたの利用状況や意向をお答えください。（○はひとつ）

1 りよう
利用している

2 りよう
利用していない

→【問51で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問51-1 「利用していない」のはどのような理由からですか。（○はひとつ）

1 サービス内容を知らない

2 サービス内容に魅力がない

3 しごと ちいきかつどうなど いそが
仕事・地域活動等が忙しい

4 しせつ じたく とお
施設が自宅から遠い

5 ひとり しせつ はい
一人で施設に入りにくい

6 しせつ どこにあるか知らない

7 その他（ ）

こうれいしゃにゆうよくりようりょうわりびきじぎょう りようじょうきょう いこう
【高齢者入浴利用料割引事業※の利用状況・意向】

問52 高齢者入浴利用料割引事業※について、あなたの利用状況や意向をお答えください。

（○はひとつ）

1 りよう
利用している

2 りよう
利用していない

→【問52で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問52-1 「利用していない」のはどのような理由からですか。（○はいくつでも）

1 じたく ふうろ
自宅に風呂がある

2 せいど ないよう し
制度の内容を知らない

3 こうしゅうよくじょう にゅうよくりようりょう たか
公衆浴場の入浴利用料が高い

4 ちか こうしゅうよくじょう また わ
近くに公衆浴場がない又は、どこにあるのか分からない

5 その他（ ）

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【本市福祉サービス・制度の利用状況・意向】

問53 次の福祉サービス、制度について、あなたの利用状況や意向をお答えください。

(○は状況・意向欄にそれぞれひとつずつ)

なお、利用状況欄で「2 知っているが利用していない」「3 知らない」を選択された方は、利用(参加)意向欄もお答えください。

	利用状況	利用(参加)意向
(1) 食事の配食サービス※ (大阪市生活支援型 食事サービス)	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用していない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(2) 日常生活用具給付 事業※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用していない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(3) 緊急通報システム※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用していない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(4) ごみの持ち出し サービス※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用していない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(5) 認知症高齢者見守りメ ール※ (認知症高齢者見守り ネットワーク事業)	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用していない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(6) 見守り相談室による 地域の見守り活動の 支援	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用していない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(7) あんしんさぽーと事業 (日常生活自立支援 事業)※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用していない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい
(8) 成年後見制度※	1 利用したことがある(している) 2 知っているが利用していない 3 知らない	1 今後利用したい 2 利用したくない 3 サービス内容によって は利用したい

※ (簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。)

【サービス情報の取得方法】

問54 あなたは、高齢者向けのサービスなどの情報をどこから得ていますか。

(○はいくつでも)

- 1 ご家族・友人・知人
- 2 介護支援専門員（ケアマネジャー）やホームヘルパーなどの介護保険事業者
- 3 民生委員
- 4 町会・自治会・地域活動協議会、地域社会福祉協議会など、地域で見守り活動を行っている団体
- 5 地域ネットワーク委員・推進員や福祉のコーディネーター（地域福祉活動などの調整役）
- 6 区社会福祉協議会
- 7 老人福祉センター
- 8 区役所・保健福祉センター
- 9 地域包括支援センターや総合相談窓口（ランチ）
- 10 「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌
- 11 市のホームページ（インターネット）、メールマガジンなど
- 12 新聞・テレビ・ラジオなど
- 13 その他（ ）
- 14 特にない

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

【自立支援・重度化防止に役立つケアマネジメントについて】

自立支援・重度化防止に役立つケアマネジメントとは、高齢者の方が生活上の困りごとをサービスで補うだけでなく、将来なりたい自分やしたいことの実現を目指すために、必要なリハビリテーション等をケアプランに位置づけるケアマネジメントです。

問55 あなたが要介護・要支援認定を受けていると仮定して、ケアマネジャーから、いつまでも住み慣れた地域でいきいきと生活続けることに役立つケアプランが提案された場合、そのプランに含まれる、リハビリテーション等を実施してみたいですか。

(○はひとつ)

1 実施したい

2 実施したくない

問56 あなたにとって、住み慣れた地域での自立した生活とはどのようなものですか。

(○はひとつ)

1 介護を受けずに、自分だけの力で生活すること。

2 介護を受けずに、できないことは地域で支え合い、生活すること。

3 介護を受けながら、できないことは地域で支え合い、生活すること。

4 介護を受ける、受けないに関わらず、いきがいを持って自己選択に基づく生活を続けること。

【重点を置いてほしい高齢者施策】

問57 あなたは、高齢者のための施策としてどのような点に重点を置くべきだと考えますか。主なものに3つまで○をつけてください。（○は3つまで）

- 1 健康づくり・介護予防の充実
- 2 生きがいづくり
- 3 就労支援
- 4 介護保険サービス（居宅サービス）の充実
- 5 介護保険サービス（施設サービス）の充実
- 6 介護保険外サービス（問53にある福祉サービスなど）の充実
- 7 認知症に関する施策の充実
- 8 在宅医療など地域での適正な医療提供体制の充実
- 9 虐待防止や本人の財産を守るなどの権利擁護
- 10 高齢者施策に関する情報の提供と相談
- 11 民生委員・町会などの地域の見守り、相談機能の充実
- 12 若い世代との交流を促進するしくみづくり
- 13 防災対策の充実
- (災害時において避難支援等が必要な方（避難行動要支援者）の支援対策)
- 14 公共交通機関のバリアフリー化の促進
- 15 公園や歩道、ベンチの設置など、安心して外出・休息できる場の整備
- 16 高齢者向け住宅や住宅改修助成の充実
- 17 その他（)
- 18 特になし

また、○をつけた中で特に重点を置くべきだと考えるものはどれですか。番号を1つだけお書きください。

番号	
----	--

※（簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。）

おおさかし こうれいしゃしやく い けん ようぼう つぎ らん きにゅう
大阪市の高齢者施策についてのご意見・ご要望などを、次の欄に記入してください。

こうれいしゃしやく かん い けん ようぼう
◎ 高齢者施策に関するご意見・ご要望など

かた たいしょう ほんにんちょうさひょう
【すべての方を対象としました本人調査票は、ここまでとなります。】

◎ ひとり暮らしの方は、引き続き、36ページ以降の調査票への回答に、ご協力をお願いします。

◎ 対象とならない方の調査票は以上で終わりとなります。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

かんたん せつめい どうふう べっし らん
(簡単な説明は同封の別紙をご覧ください。)